

杜の便り

— ごあいさつ —

令和7年度も「杜の便り」をお届けできることを、職員一同大変嬉しく思っております。
日頃より、当施設の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

近年、障害者福祉の分野では、2022年国連の障害者権利委員会の勧告も踏まえ、「誰もが地域で自分らしく暮らす」という理念に基づく「脱施設」「地域移行」の推進が大きな柱となってきています。私たち障害者福祉に携わる者として、この大切な目標を共有し、地域での生活を希望される方々が、それぞれのペースで社会に溶け込み、自立した生活を送れるように利用者さん一人ひとりの意向を確認していかなければなりません。しかし、同時に大切にしたいのは、「日本型福祉の多様なあり方」です。国連の示す理想を追求しつつも、日本の文化や社会、そして一人ひとりの利用者さんの特性を深く理解し、最適な支援の形を模索することこそが重要だと考えております。

障害の程度や個々の状況、あるいは長年の生活習慣など、様々な理由から、施設での生活が、その方にとって最も安心でき、充実した日々を送るための「居場所」であるという現実もまた、深く認識しております。地域移行を進める一方で、施設で生活する方々に対しても、安全で質の高い、そして何よりも「その方らしい」暮らしを継続して提供していきたいと考えています。それぞれの利用者さんが、社会の中のそれぞれの「居場所」で笑顔でいられることこそが、真の共生社会の姿ではないでしょうか。

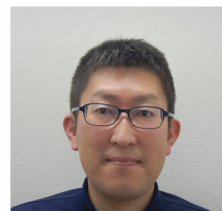
さて、そんな日々の支援の中で、コロナ禍で延期していたPOMAMORI展を開催し、長らく控えておりました日帰り旅行を再開することができました。利用者の方々が見せてくださった心からの笑顔は、私たち職員にとって何よりの喜びであり、今後の活動への大きな原動力となりました。開催にあたり、多くの方々にボランティアとしてご尽力いただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

「杜の便り」では、その楽しい思い出をはじめ、利用者の方々のいきいきとした日常、そしてやすらぎの杜の様々な取り組みについてご紹介してまいります。

保護者の皆さまには、離れていても大切な方の様子が伝わるように。地域住民の皆さまには、やすらぎの杜の多様な活動を通じて、障害のある方々への理解がさらに深まるきっかけとなれば幸いです。そして、関係機関の皆さまには、私たちの支援の一端をお伝えし、今後の連携強化に繋がることを願っております。

これからも、利用者の方々がそれぞれの可能性を広げ、地域社会の中で安心して豊かな生活を送れるよう、誠心誠意努めてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

施設長 佐藤 広純





PoMA展② 開催！



PoMA展とは？…やすらぎの杜で行われるアート活動で生まれた作品を一堂に展示する作品展。開催は4年に1度。記念すべき第1回PoMA展は2016年、やすらぎの杜を会場に開催されました。

2025年3月12日(水)～16日(日)の5日間、練馬区立美術館・区民ギャラリーにて【PoMA展②】を開催いたしました。4年に一度開催されるPoMA展ですが、第2回PoMA展(2020年)は未知のウィルスによる世界的パンデミックによりやむなく開催を見送りました。つまり今回は満を持して、8年振りのPoMA展開催となりました。

思い起こせば2024年9月1日。PoMAのクリエイティブディレクター小林が区民ギャラリー抽選会に参加。広大なギャラリーを借りられるとあって競争率の高い抽選会なのですが、そこでなんと2番手を引き当て2025年3月にギャラリーを借りられる権利を獲得しました。

そこからすぐに準備を始めないのが我々PoMAスタッフ。年の瀬を迎えた頃「あれ、そろそろまずいんじゃない？」と慌てて準備が始まりました。何しろ8年ぶり、そしてこれまで経験したことのない規模での作品展。「一体どう準備をしたらよいのか！？」と途方に暮れていたところ「大丈夫？手伝おうか？」と声をかけてくださる方たちが次々に現れ、なんとか開催までこぎつけることができました。

広い会場に所狭しと飾られた絵画、陶芸、刺繍など盛りだくさんの作品たち。色鮮やかで、様々な素材で作られ、のびのびとした雰囲気の商品が詰まった会場は、どっぴりとPoMA体験ができる場となりました。期間中は生憎のお天気の日もありましたが、約450名のお客様が足を運んでくださり、ボランティアとして関わってくださった方たちは30名にも及びました。お越しになった皆さんが笑顔になったり、じっくり作品と向き合っていたり、お寿司やさんコーナーでポーズをとったり、たまたま来ていたPoMAメンバーと交流を図ったり。そういった様子を見る事が出来た事、そして直接心温まる感想を伝えて頂く機会もあり、「あー本当に頑張って良かった。そして、あんなに頑張ったのに5日間しか飾れないなんて残念過ぎる！！」と閉会が心から名残惜しい作品展となりました。

最後になりましたが、PoMA展②を無事開催することが出来たのは、ひとえにお手伝い頂いた皆様、会場に足を運んで頂いた皆様、SNSなどから心を寄せて下さっていた皆様のお陰です。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

それでは皆様、また4年後にお会いしましょう！

PoMAスタッフ皆川



PoMA展②

2025.3/12 wed - 16 sun

10:00-18:00 入館は17:30まで

(期間中無休/最終日16:30まで)

入場無料

練馬区立美術館 区民ギャラリー



PoMA展②

2025.3/12 wed - 16 sun

10:00-18:00 入館は17:30まで

(期間中無休/最終日16:30まで)

入場無料

練馬区立美術館 区民ギャラリー



お手伝いしたい！と集まってくくださったボランティアの皆さん。どう飾ったら素敵か意見を出し合いながら展示準備を行いました。



何度も施設に足を運び、ギャラリーの設計図作成、展示の配置、備品の準備、キャプション制作などなどお手伝い頂いたチーム西荻窪の皆さん。この方たちがいっしょにしなければ今回の作品展は成功できなかったといっても過言ではありません。今後西荻窪方面には足を向けて寝られませんか！



天井高4メートルの壁に作品を飾っていきます。18時には完全撤収！というミッションインポッシブルを無事成功できたのはスーパーボランティアの皆さんのお陰に他なりません。



怒涛の展示準備を終えたボランティアの皆さんと記念撮影。ありがとうございました！



片付けもスーパーボランティアの皆さんのおかげであっという間に終わりました！本当にありがとうございました！

PoMA展②

日帰り旅行に行ってきました!!

通所部★ディズニーランド



日帰り旅行としては6年振り、バスに乗り「東京ディズニーランド」に行ってきました!

半年前から計画を進め、各班で作戦会議を行ない、わくわく気分のまま当日を迎えました。浦安の天候は晴れ。まさにディズニーランド日和! 車中では意気込みを発表し合い、ディズニークイズで盛り上がり、あっという間に念願のディズニーランドに到着。カチューシャやポップコーンケースを準備している方も多くいました。

どの班もほぼ作戦通り、お目当てのアトラクションや昼食、デザートを楽しんだ様子で、ディズニーキャラクターと遭遇し写真を撮れた方もいました。ディズニーランドと言えばポップコーン! ということで好きな味のポップコーンを頬張りながらパーク内を回り、それほど混雑していなかったためアトラクションにもスムーズに乗ることが出来ました。お土産コーナーもたくさんあり、可愛いディズニーグッズに囲まれ悩みながらもお土産を購入。思い出のグッズと共に集合写真を撮影し、ディズニーランドとはお別れとなりました。

夢のような楽しい時間はあっという間で、「楽しかったね! また行きたいね!」など、みなさんにつこり顔でした。

久しぶりのバス旅行に心配もありましたが、みなさんが楽しんで参加出来たこと、大きなトラブルなく帰ってこられたこと本当によかったと思います。また、みなさんで楽しめるような行事を企画出来たらと思います。
(旅行委員 丸山)

入所部★八景島シーパラダイス

2階フロア



3階フロア



コロナ禍を経て、約6年ぶりに遠方への外出となった入所部の日帰り旅行は、八景島シーパラダイスへ行ってきました。2階・3階はフロア毎に出向き、久々の旅行に浮足立つ方も多くおりました。八景島シーパラダイスに向かう道中では、海やドクターイエロー（点検用新幹線）までも見え、早々に皆さんのテンションも上がっていきます。現地に到着後、オーシャンビューの昼食会場にて海の幸（マグロ・サーモン・しらす等）盛り沢山の海鮮丼や、唐揚げ定食など、事前に皆さんからアンケートを取ったものを美味しくいただきました。

昼食後は班に分かれて観光を行ない、迫力のあるイルカショーやシロクマの泳ぎ、可愛いペンギンやカワウソ、レッサーパンダなど小動物のお出迎えもあり、手を振り拍手を送ったり、歓声を上げる方も多かったです。観光以外にも、クレープやアイスクリームを食べたりジュースを飲んだりと喫食も楽しむ他に、お土産売り場では靴下やTシャツ、人形にノートやペン、マイコップを新調したりと普段なかなか購入ができないものを買って帰るという楽しさを感じた旅行になったようです。

6年ぶりの開催とあって、遠出が初めての職員も多く、当日を迎えるまでには不安と期待が入り混じっていましたが、利用者さんの笑顔を見る限り遠出ができなかった時間を感じさせることのない程の素敵な1日になったように思います。
(旅行委員 村上)